

## 平成24年度の主な事業



自主運行バスの導入(米田地区の一部)  
406万円



庁舎統合整備(H24年度施工分)  
5億614万円



アフタースクール施設の整備(東条東小)  
4,351万円



通学路歩行帯の整備  
5,468万円



社第一グラウンドテニスコートの改修  
605万円



小学校・幼稚園空調の設置  
3億6,573万円

- JR社町駅前駐車場整備 390万円
- 個人住宅用太陽光発電システム設置への助成 1,637万円
- MYTREEペアレンツ・プログラム 29万円
- 私立保育所施設整備の助成 1億9,192万円
- 肝炎ウィルス検診事業 438万円
- ため池の整備 1億3,395万円
- 幹線道路の整備(滝野梶原線等) 5,359万円
- 消防施設の整備(消防団車両・消火栓等) 5,070万円
- 滝野文化会館太陽光発電設置 4,455万円

## 歳入歳出決算会計別一覧

※1万円以下は四捨五入

会 計	歳入決算額	歳出決算額	
一 般 会 計	181億5,033万円	174億2,955万円	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	38億6,195万円	36億6,271万円
	後期高齢者医療特別会計	3億7,418万円	3億6,502万円
	介護保険事業特別会計	30億4,512万円	30億1,960万円
	介護保険サービス事業特別会計	4億3,455万円	4億3,434万円
	小 計	77億1,580万円	74億8,167万円
企 業 会 計	病院事業会計	23億6,698万円	23億5,316万円
	水道事業会計	11億1,333万円	11億9,402万円
	下水道事業会計	14億4,964万円	17億7,288万円
	小 計	49億2,995万円	53億2,006万円
合 計	307億9,608万円	302億3,128万円	

※企業会計は、収益的収入及び支出額(消費税抜き)を計上しています。

### 【一般会計】

一般会計は、歳入歳出差引額7億2,078万16円のうち1,526万4,000円が繰越事業に伴う一般財源等所要額、また3億6,000万円を財政調整基金に繰り入れることとし、純繰越額は、3億4,551万6,016円となりました。

### 【企業会計】

病院事業会計は差引額が黒字となりました。水道事業会計および下水道会計ともに差引額が赤字となっていますが、両会計の資金収支は黒字となっています。

## 都市再生整備計画事業(社市街地地区)事後評価(原案)を公表し意見を募集します

加東市では平成21年度から国の事業採択を受けて、社市街地地区において「安全、安心なまちづくり」として歩行帯整備工事、「誰にもやさしいまちづくり」として公園トイレのバリアフリー化工事など、都市再生整備計画事業に取り組んできました。

今年度が事業終了年度にあたり、これまで実施してきた事業の成果を検証することになっています。このたび事後評価の原案を作成しましたので、公表し、皆様からの意見を募集します。

募集期間 10月15日(火)～10月29日(火)

### 意見の提出方法

意見提出用紙に必要事項を記入し、直接持参、郵送、FAX、電子メールにより提出ください。

※提出用紙は都市整備課に設置しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

### 原案の閲覧場所

加東市建設部都市整備課窓口、市ホームページ

### 意見提出・問い合わせ

〒679-0292 加東市下滝野1269-2  
加東市建設部都市整備課 ☎48-3492 FAX 48-5525  
メールアドレス toshiseibi@city.kato.lg.jp

## 平成24年度の決算をお知らせします

**平成24年度決算報告** 平成24年度も、行財政改革の基本目標にもとづき、積極的な歳入の確保と、効率的な歳出予算の執行や節減を行い、引き続き健全な財政運営に努めました。それらの取組により、平成24年度決算では、一般会計の財政状況を示す各種財政指標も良好な状況を示し、実質公債費比率は14.5%から11.1%に、将来負担比率は-3.9%から-28.8%に改善しました。また、市全体の基金総額は106億4,323万円の前年度比10億4,701万円の増額、市債現在高は374億9,152万円の前年度比8億6,672万円の減額となりました。



### 一般会計歳入内訳

※1万円以下は四捨五入

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減
地 方 税	66億1,619万円	69億7,576万円	△3億5,957万円
地方交付税	37億 477万円	36億4,215万円	6,262万円
国庫支出金	14億4,310万円	16億2,659万円	△1億8,349万円
県 支 出 金	11億9,958万円	9億3,723万円	2億6,235万円
使 用 料	6億 935万円	6億1,145万円	△210万円
譲 与 税 交 付 金	11億1,357万円	12億 23万円	△8,666万円
市 債	19億9,870万円	18億3,750万円	1億6,120万円
そ の 他	14億6,507万円	13億5,703万円	1億 804万円
計	181億5,033万円	181億8,794万円	△3,761万円

### 【歳入の概要】

主要財源である市税では、個人市民税が増収となったものの、法人市民税が大きく減収となり、固定資産税も評価替えによる減収となったことから、市税全体では、3億5,957万円(5.2%)の減額となりました。市債は、庁舎建設工事や小学校・幼稚園空調施設整備工事(繰越事業)など投資的経費の増加に伴い、前年度より1億6,120万円増額となりました。国庫支出金は、児童手当(子ども手当)交付金や社会資本整備総合交付金の減額、地域活性化交付金の皆減などにより、前年度に比べ、大幅な減額となりました。県支出金は、安全子ども基金補助金やため池等整備事業補助金の増額などにより、前年度と比べ、大幅な増額となりました。

### 一般会計歳出内訳

※1万円以下は四捨五入

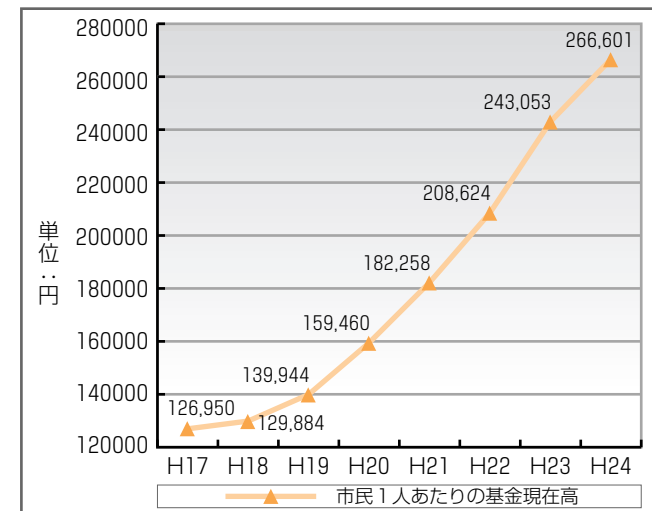
区 分	平成24年度	平成23年度	増 減
議 会 費	1億8,513万円	2億 629万円	△2,116万円
総 務 費	31億4,911万円	28億6,593万円	2億8,318万円
民 生 費	51億1,351万円	49億9,810万円	1億1,541万円
衛 生 費	15億1,159万円	15億7,954万円	△6,795万円
労 働 費	7,499万円	9,851万円	△2,352万円
農林水産業費	6億2,392万円	5億1,689万円	1億 703万円
商 工 費	2億5,571万円	2億5,567万円	4万円
土 木 費	20億 624万円	21億4,896万円	△1億4,272万円
消 防 費	7億3,124万円	7億7,314万円	△4,190万円
教 育 費	18億4,510万円	15億8,860万円	2億5,650万円
災害復旧費	3,308万円	4,923万円	△1,615万円
公 債 費	18億9,993万円	23億2,605万円	△4億2,612万円
計	174億2,955万円	174億 691万円	2,264万円

### 【歳出の概要】

新庁舎建設工事に着手したことにより、総務費が2億8,318万円と大幅な増額となりました。教育費は、快適な教育環境の観点から市内の全小学校・幼稚園に空調設備を整備したことから、2億5,650万円の大きな増額となっています。また、民生費は私立保育所施設整備、農林水産業費はため池整備事業などの投資的事業を積極的に実施したことから大きな増額となりました。一方、土木費は下水道事業補助金の減額などにより1億4,272万円の減額、公債費は前年度に任意繰上償還を実施しているため4億2,612万円の大幅な減額となりました。

### 【市民1人あたり基金現在高の状況】

市民1人あたりの基金残高は26万6,601円となり、合併時と比較して13万9,651円増えました。



### 【市民1人あたり地方債残高の状況】

市民1人あたりの地方債残高は93万9,119円となり、合併時と比較して31万6,971円減りました。

